SAYEEDA WARSI

Britain's First Muslim Government Minister

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Creativity
- Economics
- Entrepreneur
- Finance
- Government
- Innovation
- Leadership
- Motivation
- Politics

Baroness Warsiは弁護士、政治家、そして下院議員です。彼女は2010 - 12年から保守党の共同議長を務め、内閣に出席した最初の女性イスラム教徒でした。

ワルシは最初デヴィッド・キャメロン内閣で、2010年から12年までポートフォリオのない大臣として、そして外務省で国務大臣を務めました。彼女はイスラエルに関する政府の方針に同意しなかったので政府を辞任しました。 2014年のガザ紛争。

ワルシはリーズ大学で法律を学び、その後彼女自身の法的慣行を設定する前に王立検察局に勤務することになりました。それから彼女は保守党に加わりました、そして、それは彼女が2004年に副大統領とリーダー、マイケルハワードの顧問になったことでした。彼女は翌年に彼女の故郷の町で議会の候補者として立ちました。 2007年に彼女は36歳の下院に昇格し、彼女を議会で最年少の仲間にしました。

彼女のビジネスの経歴と製造業に対する彼女の情熱は、彼女を国内外で英国ビジネスのチャンピオンにしました。ワルシは3つの新興企業の主要な推進力でした。1つはサービス部門、もう2つは製造業です。

ワルシは、英国政府のグローバルイスラム金融投資グループの議長を務め、イスラム世界外で最初のスクーク債の導入を担当しました。当グループは、最高経営責任者および中央銀行総裁を含む主要なイスラム金融センターのメンバーから構成されていた。

ワルシ氏はまた、保守党の社会行動計画を国内的にも国際的にも先導して、ボスニアヘルツェゴビナとバングラデシュの最貧地域で政治家とボランティアを結集させたプロジェクトマジャを設立しました。

ワルシはまた、社会的流動性、男女平等、そして信仰の自由という3つのプログラム分野に焦点を当てた財団の議長も務めています。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988